

世界のデング熱流行状況(更新 18)

2010年8月4日 ProMED 情報

(1) インド(デリー-Delhi) [The Times of India]

デング熱のまん延防止のために警報が同市に発せられました。7月27日現在、新たに患者3名が報告され患者数は31名になりました。

(2) フィリピン(全国) [Inquirer.net]

保健省によると、1月以降患者23名(ほとんどが子供)が、カガヤンバレーGagayan Valley、ザンボアンガ Zamboanga 市、Bicol 地域で死亡しました。アルバイ Albay 州では、患者364名が報告され昨年の同期の10倍以上でしたが、死亡患者は1名だけでした。ネグロス・オクシデンタル Negros Occidental 州では、1月1日～7月10日まで Himamaylan 市、Bago 市、murcia 市、Sipalay 市で死亡患者6名を含む患者1,098名が報告されました。カピス Capiz 州では、患者1,006名と死亡患者8名が報告され、ロハス Roxas 市が患者292名と死亡患者3名で最も多くの患者数が報告されました。

(3) フィリピン(ネグロス・オクシデンタル州) [Malaya]

同州では、1～7月に死亡患者6名(昨年同期は9名)でしたが、患者数は1,098名と昨年同期389名より増加しました。死亡患者は Himamaylan 市で3名、シパライ Sipalay 市で1名、Bago 市で1名、Murcia 市で1名が報告され、患者数が最も多かったのはシライ Silay 市で124名でした。

(4) フィリピン(ダバオ・デル・スル Davao del Sur 州) [Inquirer.net]

同州では1～7月に患者約700名が発生しました。死亡患者数は9名でした。

(5) フィリピン(アクラン Aklan 州) [MB.com.ph]

1～6月で患者計103名が報告されました。患者数が最も多かったのはカリボ Kalibo 市で40名、次いで Banga11名、Numancia10名でした。アルカン州では本年、1～6月で最も患者数の多かったのは6月で31名でした。

(6) マレーシア [Bernama.com]

1月～7月25日で、患者27,400名と死亡患者91名が報告されました。7月18～24日の1週間でデング熱患者1,071名と死亡患者7名が発生し1週間としては記録的な報告になりました。

(7) ドミニカ共和国 [Dominican Today]

公衆衛生省の統計によると、デング熱疑い死亡患者26名と患者5,466名が報告され、救急治療室はデング熱患者であふれています。同省によれば、今年のデング熱患者は6,000名を超えることを認めています。

(8) マルティニーク島 [DOMactu.com]

最近の数日で、デング熱死亡患者6名が発生しました。流行が始まって推定人口402,000名(2008年の統計)のうち12,000名以上がデング熱様症状により治療を受けています。そのうち200名近くが入院しました。